



平成31年1月16日

各 位

会 社 名 リズム時計工業株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 樋口 孝二
(コード番号 7769 東証第一部)
問 合 せ 先 取締役常務執行役員 奥田 伸一郎
(TEL 048-643-7241)

弊社中国子会社における不適切な会計処理・購買取引の疑義の 解明を目的とする特別調査委員会設置に関するお知らせ

この度、社内報告を契機として、弊社の連結子会社である RHYTHM INDUSTRIAL (DONG GUAN) LTD. において、不適切な会計処理および購買取引が行われた疑いがあることが判明しました。上記疑義につき、社内で調査を進めた結果、上記子会社内の一部門において購買額の増加等が生じていたため、新たにフォレンジックによるデータ分析およびメールレビュー、並びに、これらを踏まえた外部専門家によるインタビューと分析が必要と判断しました。

そこで、平成31年1月16日に外部専門家を含む特別調査委員会を設置し、改めて同委員会による調査を開始することを本日開催の取締役会において決議しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

株主・投資家の皆様をはじめ、お取引先および関係者の皆様には、多大なご迷惑とご心配をおかけいたしますことを深くお詫び申し上げます。

記

1. 特別調査委員会の設置の目的

弊社において事実経緯を把握するとともに、判明した事実に基づく対応を決定するため、適切性に疑義が生じた会計処理および購買取引に係る事実関係の解明および原因の究明、類似取引の有無の確認、ならびに再発防止策の提言を行う。

2. 特別調査委員会の構成

委員長 西谷 敦 (弁護士 アンダーソン・毛利・友常法律事務所)
委員 駒井 昌宏 (公認会計士 PwCビジネスアシュアランス合同会社)
委員 小泉 裕一 (弊社取締役監査等委員)
委員 山下 和彦 (弊社社外取締役監査等委員)

なお、特別調査委員会では、アンダーソン・毛利・友常法律事務所及びPwCアドバイザリー合同会社を調査の補助者として起用しております。

3. 今後の対応について

弊社は、特別調査委員会による調査に全面的に協力し、早急に調査を進めてまいります。また、金額的影響を含め、特別調査委員会による調査により明らかになった事項につきましては、速やかに開示いたします。

以上